

令和6年度 第4回 井伊谷小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年2月10日（月） 午後2時30分から午後4時50分まで
- 2 開催場所 井伊谷小学校 音楽室
- 3 出席委員 安戸 哲弘、高林 幸子、田力 弘美、永田 琢也、田力 圭治
鈴木 ゆかり、瀬川 健太郎、阿形 公裕
- 4 欠席委員 池田 信子、中野 正雄（CSコーディネーター）
- 5 学 校 芦田 康宏（校長）、小山 貴広（教頭）、大浦 幹夫（CS担当）
山下いづみ（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし

7 協議事項

（1）令和6年度学校関係者評価について

- ・資料1 令和6年度学校評価
- ・資料2 令和6年度いじめ防止等のための目標、取り組み内容、達成状況について

（2）令和6年度学校運営協議会の自己評価について

- ・資料3 令和5年度学校運営協議会自己評価
- ・資料4 令和6年度学校運営協議会自己評価表

（3）令和7年度学校運営の基本方針について

- ・資料5 令和7年度井伊谷小グランドデザイン

- 8 議 長 田力圭治委員
会議録作成者 CSディレクター 山下いづみ

9 会議記録

司会から、委員総数10人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。取り決めにより田力委員が本日の議長を務めることとなり、全員が意義なく承認した。

（1）令和6年度学校関係者評価について

資料1 学校評価、アンケート調査結果について大浦より説明があった。委員からは以下の発言があった。

- ・集計方法の確認、数値表の見方について説明を求めた。（田力議長）
肯定的回答の数値と評価の算出方法について説明した。（大浦CS担当）
- ・数値は一般に公開をするのか。（安戸委員）
学校運営協議会の意見欄を記入の上、ホームページにて公開する。（小山教頭）
- ・安全に気を付けているという項目に「そう思わない」という教職員の回答について理由は把握しているか。その意見をすい上げることが必要なのではないか（瀬川委員）
- ・読書についての取り組みの数値が相変わらず低めなのが気になる。課題が終わった後のすき間時間などに読書を選択できるか。（高林委員）
タブレットと読書を選ぶことができる。現状はタブレットに読書機能がない。週末読

書にも取り組んでいる、読む本は指定していない。(CS 担当大浦)

- ・読書に何を求めているのか。活字を読むことを鍛えることか。(永田委員)
読解力をつける。文字を目で見て読み取る力をつける、また日常生活で葉経験できないようなことを本の世界を通じて知ることができる。(芦田校長)
- ・児童は評価が高め、教職員は厳しめの数値だと思う。「そう思わない」の回答を変えていく必要があると感じる。読書は継続して取り組んできているのに数値が上がらないのはなぜなのかと思う。(鈴木委員)
取り組む姿勢は継続でも、毎年児童が入れ替わっているからではないか。(安戸委員)
読書の項目を挙げる必要があるかを考える機会ではある。子供たちの自己評価判断も基準があいまいなところがあるので、アンケートの取り方も違う方法があれば検討したい。(校長)

読書にこだわらず、アンケート項目を減らすことも考えてはどうか。(安戸委員)

- ・週末読書について、親子で一緒に読む方向にもっていけたらよいと思う(田力議長)
資料2 いじめ防止等のための目標達成状況について大浦より説明があった。

10月に市教育委員会が6年生と保護者、教員を対象として行ったものである。数値が市の平均を大きく上回ったりしたものをポイントとして説明をした。委員からは以下の質問があった。

- ・色塗りしてある項目の意味はなにか。(安戸委員)
- ・数値が市の平均を大きく上回ったり逆に下回っているものなど、着目ポイントとして解りやすく色分けした。(CS 担当大浦)
- ・当てはまらないと回答している1名が気になる。(瀬川委員)
職務が栄養士だと思われる。(給食センター駐在) システム上記入するために便宜上の選択で1となっている。(小山教頭)
- ・「いじめ防止対策」について教職員はしっかりと取り組んでいると思う。(安戸委員)
いじめアンケートはタブレット入力で、数値が一覧となって市教育委員会より当校に降りてくる。(小山教頭)
- ・「先生に相談しやすいか」の数値が低いのが気になる。(阿形委員)
いじめアンケートは年4回実施し、報告がある場合は3日以内に対応している。担任に相談をすると事態が大きくなるのを面倒と思っているかもしれない。(小山教頭)
相談先が先生でなくても「誰かに相談できるか」が大切である。(安戸委員)

(2) 令和6年度学校運営協議会の自己評価について

資料3 令和5年度学校運営協議会自己評価についての説明があり、それを踏まえたうえで本年度の自己評価をお願いしたいと教頭より発言があった。委員からは以下の意見があった。

- ・〈評価項目1〉学校運営の基本方針について熟議することができたか。
○学校運営の基本方針について、毎回説明を受け意見を出し合い、熟議を深めることができた。

○運営協議会の委員同士の雰囲気良く、率直な意見を出しやすかった。

- ・〈評価項目2〉承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動について熟議を進めることができたか。

○学校運営の基本方針を熟議することが、教育活動の充実へつながると考えられる。

○学校支援活動は現在行っていないが、必要とされることは話し合っていきたい。

○グランドデザインに熟議の成果が反映された。

- ・〈評価項目3〉協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

○学校ホームページやブログなどで情報発信されている。

○ホームページは自ら見にいかねば情報を得ることができないので、十分に周知されているといえない。さくら連絡網などの通知や、「運営協議会」の名札を付けて授業参観するなど、発信の工夫をして周知を図りたい。

- ・〈評価項目4〉今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

○学校運営協議会についての理解を広めるために、子供たちや保護者、地域住民との積極的なコミュニケーションをとり、学校の教育活動をアピールする。

○大きく変わる社会環境について、委員自ら学び受け入れ、それらを踏まえたうえで様々な角度から熟議できるようにする。

（3）令和7年度学校運営協議会の基本方針について

資料5 令和7年度井伊谷小グランドデザインについて、校長よりスライドショーを使い個々の目標について詳細な説明があった。委員からは、熟議を重ねてきた経緯を踏まえ全員意義なくこれを承認した。

その他報告事項

（1）夢育やまいか事業報告

令和6年度夢育やまいか事業に対する意見書について、教頭より説明があった。

（2）令和7年度学校運営協議会について

第1回の開催予定は、令和7年4月25日（金）午後2時30分から音楽室で開催する旨の報告があった。